

第3回総会記念講演会・シンポジウム

『働ける大人になるということ』～自閉症者から学ぶ～

自閉症スペクトラム当事者が語る、自閉症者の感じ方考え方
社会で自立していくために大切なこと。
そして、自閉症者にとって働きやすい場とは。

茨城県自閉症協会では自閉症の方たちを理解するために、これまでも重度といわれる方たちの行動と支援の仕方からさまざまなことを学んできました。そして、今回は、自らを自分の言葉で語ることのできるアスペルガー症候群を持つ方々から、彼ら独特の行動や心理状態について学びます。今回は県内にお住まいの3人の方にご協力いただくことになりました。そのうちお二人は当会の会員でもあります。

近年では、当事者の皆さんの著書を目にすることも増えました。しかし・・・「百聞は一見にしかず」です。

皆さんが関わっている様々なタイプの自閉症スペクトラムの方たちを理解するために、当事者の皆さんの生の言葉を直接受け止めて下さい。是非、あなたも会場に足を運んで話を聞き質問をし、これからに活かしていただきたいと思います。

また、4月2日に東京で開かれた「世界自閉症啓発デー2010・シンポジウム」でもお話し下さった株式会社Kaizenの鈴木慶太氏より、自閉症者の優れた能力をいかすことをめざす会社設立の経緯と運営、今春より開始した自閉症者のITトレーニング等の最先端な活動についてお話しいただきます。

お問い合わせは事務局まで

asibaraki@yahoo.co.jp

TEL/FAX 0299-62-2820